

プログラム	No. 11 「 地域景観プランナーになろう 」
学校・学級	南伊豆町立南伊豆東小学校 6年1組 13人 (男子6名 女子7名)
日時	令和3年11月25日(木) 5校時 13:20~14:05
単元名 (全50時間)	南伊豆を大切に～わたしたちができること～
地域素材について	伊豆半島は、ユネスコ世界ジオパークに認定されており、美しい海、海岸線を有している。また、伊豆最南端に位置する南伊豆町は、多くの観光客に訪れてもらうために河津桜並木、菜の花畑を作るなど人々が関わり景観を整えている。自然本来の美しさ与人々の思いという面から景観について学ぶことができる。
学習のねらい	自分たちの住む南伊豆の美しさ、その価値について気付き、その美しさを守るため、他に伝えるためには何ができるか考え、実践する。 <知識・技能> ○南伊豆のよさや価値を、自然や人との関わりから知ることができる。 ○情報収集、プレゼンテーションを行うための情報機器の活用技能を身に付けることができる。 <思考・判断力・表現力> ○自然と人との関わりを通して、南伊豆のよさは何かを考えることができる。 ○調べたり、体験したりしたことをもとにしながら南伊豆町を大切にするためには、自分たちに何ができるかを考えることができる。 <学びに向かう力・人間性等> ○体験や調べ学習を行う中で、新たな課題や改善策を見つけていこうとしている。 ○人と関わり合い、友達と協力しながら課題解決に向けて取り組もうとしている。
児童の実態	海や山が好きな児童が多く、休みの日には、自然に親しんで遊ぶ児童も見られる。しかし、自分たちの住む南伊豆町のよさを「海がきれい」というように漠然と捉えている。また、6年生として活躍する場を与えるとどの児童も前向きに取り組むことができるが、主体的に学校全体や地域のために行動することには、ためらいを感じている児童が多い。この学習を通して、多くの人々と関わり合いながら、自分の町を誇りに思い、自分から進んで地域のために働きかけようとする心情を育んでいきたい。
学習内容	1 南伊豆の美しさと価値を知る。(体験、外部講師による講座、調べ学習) 2 調べたことをまとめ、プレゼン資料を作り、移動教室で南伊豆を訪れる桃井第三小学校(東京)の児童に伝える。 3 南伊豆未来プロジェクトとして、南伊豆町のために自分たちができることを考え提案するための資料を作る。 4 町の人たちに自分たちの提案を伝え改善点についてアドバイスをもらう。(本時) 5 提案内容を改善し、実践する。 6 森小学校と実践を報告し合う。

1 本時の学習







① 目標







自分の提案を分かりやすく伝え、他の提案に対して考えを述べたり、他の人のアドバイスから自分の考えを深めたりしようとしている。

② 展開

時間	学習活動	支援(☆) 留意点(・)
5分	○今日の学習について確認しよう。 南伊豆を大切にするための提案を、地域の方に聞いてもらおう。 ○自分の提案が分かりやすいように伝えよう。 ○アドバイスをもらって、自分の提案に活かそう。	・それぞれの児童が伝わりやすさを考え資料を作成する。 (模造紙、パワーポイントなど)
35分	① あいさつ(児童) ② 私たちが学んできたこと(児童) ③ 南伊豆未来プロジェクト(提案ごとの発表と助言) 私たちの提案を発表するので、アドバイスをお願いします。(児童) ※各提案、助言も含め5分	・外部講師(地域の方、町役場職員)に提案を聞いてもらうことにより、提案に対する意欲を高める。 ・主体的な活動となるように、児童が司会進行できるようにする。 ☆みんなの前で大きな声を出すことが苦手な児童に配慮し、必要に応じてマイクを使用する。
	南伊豆の美しさを多くの人に知ってもらおう。 桃井第三小学校に伝えた資料を使ってパンフレットを作り、観光客に配りたい。	
	南伊豆をもっときれいにしたい。 きれいに見える弓ヶ浜にもゴミが落ちている。ゴミ拾いなど小中合同でいろいろな行事を行いたい。	
	ポイ捨てのない町にしたい。 登下校のとき、お菓子のゴミを見つけた。看板を作って、ポイ捨てがないうちにしたい。	
	本を読みながらみんなが笑顔でふれあえる町にしたい。 本を通して、みんながふれあえる場所を作りたい。	
	生き物に優しい町にしたい。 犬や猫、お年寄りや子供たちがふれあえる場所を作る。いろいろな命に優しい町にしたい。	
	私たちの周りを花できれいにしたい。 花でみんなの気持ちを明るくしたり観光客に見てもらったりしたい。	
	若い人が集まる町にしたい。 eスポーツ大会を行い、若い人たちにたくさん来てもらって南伊豆のよさを伝えたい。	
5分	※提案ごとに、質問やアドバイス(パンフレットに地図を入れてはどうか、こんな花を植えるとよいのかなど)を受ける。 ④ 感想を伝えよう。(児童挙手) ⑤ お礼の言葉(児童) ⑥ 先生の話 ・児童たちのよさを認め、次時への意欲を高める。 ⑦ 終わりの言葉(児童)	・それぞれの提案に児童自身も主体的に関わっていけるように、質問や意見を考えておく。 評価 [主体的に学習に取り組む態度] 提案を分かりやすく伝え、他の提案に対して考えを述べたり、他の人からのアドバイスから自分の考えを深めたりしようとしている。(発言、後日振り返りカード記入)

2 学習実施状況・指導計画

時間数	場所	概要	活動記録 (写真)	対象者の反応
一次 3	教室	南伊豆町の美しいところを思い浮かべる。 学校のいいなと思うところをさがす。 テーマや学び方を考える。	 <p>きれいだと思う場所を班ごとに写真を撮った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南伊豆は、海が美しい町であることを再確認する。 ・美しさは、自然と人々の手によって作り出されていることに気付く。 ・海を実際に見に行ったり、ゴミ拾いをしたいという思いをもったりする。
二次 1	教室	海でイルカを助けた外部講師の話聞いて、環境問題について考える。		<ul style="list-style-type: none"> ・きれいに思っていた海にゴミがあり、それをイルカが食べていることに驚く。
2	石廊崎	クルージング体験をして、南伊豆の美しさを知る。		<ul style="list-style-type: none"> ・海がエメラルドグリーンに見えることやそのわけを知る。
1	教室	外部講師により伊豆半島の成り立ち、伊豆の海が美しい理由を話してもらう。		<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆半島について、更に深く学ぶ。
2	石廊崎オーシャンパーク	ジオガイドに石廊崎の自然、歴史、建物などフィールドワークで学ぶ。		<ul style="list-style-type: none"> ・南伊豆町には、海だけでなく植物や神社、灯台など、様々な魅力があることを知る。
2	弓ヶ浜遊歩道	小中合同清掃活動を行う。		<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題に気付き、自分たちで行動することの大切さを知り活動に意欲を持つ。

三次 10	教室	南伊豆のよさを知らせるためのプレゼンテーション資料づくり。 外部講師により、パワーポイントの資料作りを指導してもらう。		<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを使っ ての写真の選び方、効 果的な文字の選び方 などを知る。 ・伝わりやすい話し方を 考え、練習をする。
2	教室	移動教室で南伊豆町に 来る杉並区立桃井第三 小学校6年生とウェブ会 議をする。		<ul style="list-style-type: none"> ・南伊豆のよさを伝える ことができたことオン ラインを通じて友達に なれたことを喜ぶ。
6	教室	自分たちが南伊豆のた めにできることやりた いこと考える。 町長さんに伝えるため の資料作りをする。		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人がもう一度南 伊豆町のためにどん なことができるか考 えたが、自分が好き なことに偏る様子も 見られた。
2	校庭	学校の環境を美しくす るために花壇に花を植 える。		<ul style="list-style-type: none"> ・用務員さんのアドバイ スを受け、自分たち で花を買いに行き、 校門の花壇に花を 植えることができ、 満足そうな姿が 見られた。
1	下賀茂熱 帯植物園	南伊豆町のために提案 をしてきた方の話を聞 く。		<ul style="list-style-type: none"> ・南伊豆のよさを伝える ために工夫し、仲間 と関わりながら、あ きらめないことの 大切さを知る。
1	弓ヶ浜	資料作りのための調査 をする。		<ul style="list-style-type: none"> ・今弓ヶ浜は、汚れて いるのかを確かめ てみる。思ったよ り汚れていること に気付く。 ・理由を付けて提案 すること、発表方 法などに難しさ を感じていた。
6	教室	南伊豆未来プロジェク トの資料を作成する。		

1	教室	町の人に自分たちの提案を伝え、アドバイスをもらう。	本時	
6	教室 地域	アドバイスをもとに実践を深める。		
2	教室	活動のまとめをする。		
1	教室	森小学校と実践を報告し合う。		
1	教室	ふり返りをする。		

3 後の取組について

<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに改善策を考え、花を植える、パンフレットを作成する、ゴミ拾いを行うなどの活動を行っていく。 ・子供たちが「南伊豆を大切にするにはどうしたらよいか」を自分たちで工夫し、実践することを大切にしていく。 ・森小学校と互いの実践を報告し合い、学習のまとめをする。
--

4 保護者への発信

児童の学習を保護者に伝え、認めてもらうことで、児童の意欲を高めることができるように学校便りで1学期の景観学習の取組を紹介した。

南伊豆を大切に ～わたしたちができること～

6年生は、総合的な学習の時間で、南伊豆町地域整備課や、静岡県景観まちづくり課と連携しながら、南伊豆町のよさを見直し、自分たちができることを考え実践しようと学習をすすめています。

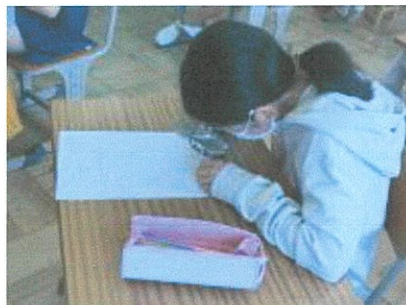
5月 南伊豆の海の美しさの秘密



臼井瑚夏さんのお父さんの案内で、石廊崎クルージング体験をしました。美しい石廊崎の海がエメラルドグリーンに見える訳を知る、貴重な体験となりました。

6月 ジオガイドさんから学ぶ

ジオガイドさんから、伊豆半島の成り立ちや、伊豆の海が美しい理由について教えていただきました。また、弓ヶ浜の砂をじっくりと観察し、一粒の示す年月の重みや、自分たちが、豊かな自然の中に生活していることに改めて感動を覚えました。



7月 南伊豆の魅力を発信しよう



ジオガイドさんと共に、ノーティア、日和山、猪鼻岬、石室神社、石廊崎灯台を巡る、フィールドワークを行いました。そして、1学期に学習してきたことを、プレゼンテーションにまとめ、南伊豆の魅力を発信する学習につなげています。プレゼンテーションのアドバイスをしてくださっているのは、町おこし協力隊員の西川さんです。

秋には、このプレゼンテーションをもとに杉並区立桃井第三小学校の6年生と、オンライン交流する予定です。

月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
単元名	きれいなまちづくり学習 単元計画 (南伊豆町立南伊豆東小学校 6年) 自分たちの住む南伊豆の美しさ、その価値について気付かせ、その美しさを守るため、他に伝えるために何が出来るかを考え、実践する。											
ねらい	<知識及び技能> 南伊豆町のよき価値を知る。パソコン等表現するための技能を身につける。 <思考力・判断力・表現力> よさを守るために何が出来るかを考える。伝え方を工夫する。 <学びに向かう力・人間性> 課題を見つめ、協力しながら解決の方法を探る。また新たな課題を見つけていく。											
学習内容	<p>第一次 テーマを決めよう 身の回りを見つめ美しさにについて考える 南伊豆のよさと課題を考えテーマを設定する</p> <p>第二次 南伊豆の美しさを知ろう 海の汚れと生物について話を聞く 遊覧船で海の美しさを見て確かめる 伊豆半島の成り立ち、海の美しさについて話を聞く ジオンパークを見学し、美しさに対しての理解を深める</p> <p>第三次 南伊豆を大切に～わたしたちができること～ ○南伊豆に来る桃井第三小学校の6年生に南伊豆の美しさを伝えよう 調べたことをもとに、南伊豆の美しさを伝えるプレゼンテーションを行う ○南伊豆未来菜プロジェクト～一人一人が南伊豆の為にできることを考えよう～</p> <p>花プロジェクト きれいな花で学校や町を飾ろう → 菜の花祭りに向けての花の栽培</p> <p>美しい海と中学校交流プロジェクト 海の汚れと小中の交流を考える → ゴミ拾い活動の計画 → 実施 → 看板を作る → 実施</p> <p>パンフレットプロジェクト 観光客に南伊豆のよさをってもらう → パンフレットの作成 → 配布</p> <p>eスポーツプロジェクト 若い人たちに来てもらいたい南伊豆を盛り上げる → プログラミング・情報教育</p> <p>犬、猫カフェプロジェクト 全ての生き物に優しい笑顔あふれる町をめざして → キャリア教育 (自分の未来を考える)</p> <p>本プロジェクト 本を通してふれあいがある町へ → 読書指導・キャリア教育</p>											
他教科との関連	<p>社会 「私たちの生活と政治」社会への参画について</p> <p>国語 「パノルディスプレイス」をしよう」データをもとにした意見のまとめ方を知る</p> <p>図工 「美しい海を描こう」海の絵コンクール出品</p> <p>理科 「生き物と食べ物・空気・水」つながり合って生きていくことを調べる</p> <p>家庭科 「夏をすずしくさわやかに」エコ、環境に優しい洗剤について考える</p> <p>国語 「思い出に残る風景」自分の周りの環境に對する感謝・愛憎を深める</p> <p>国語 「思いやりの心」この委員会活動」効果的な伝え方を知り、実践する</p> <p>国語 「国境なき大陸南極」地球の環境について考える</p> <p>社会 「世界の未来と日本の役割」SDGsについて調べる</p> <p>理科 「人間の生活と自然環境」環境問題と自分たちができることを考える</p> <p>家庭科 「あなたには家庭や地域の宝物」地域の一員としてできることを考える</p>	<p>図工 「思いやりの心」この委員会活動」効果的な伝え方を知り、実践する</p> <p>図工 「南伊豆のカレンダーを作ろう」自分の周りの景観に愛着を持つ</p>										
特別活動	<p>遠足 地域の美しさを知る(ゴミ拾い活動)班長としてできることを考え、実践する</p> <p>運動会 協力すること6年生の役割を学ぶ</p> <p>小中合同清掃活動 中学生の姿から学ぶ環境について考える</p> <p>縦割りそうじ 環境を整えるための手順、上級生としての役割を考え、実践する</p>	<p>修学旅行説明会 プレゼンテーションを通して伝える力を付ける</p> <p>修学旅行 協力、静岡の美しさを知る</p>										
委員会活動	委員会活動 学校生活をよりよくするため、自分たちが出来ることを考え、協力して実践する											

実績報告書 (4頁程度を目安に作成してください。)

静岡県	実施学年： 6年
南伊豆町立南伊豆東小学校	児童数： 13人(学級)
	実施教科等： 総合学習
	実施時間数： 時間 56時間
実施／参照プログラム	No. 11 地域景観プランナーになろう







●学習のねらい・学習活動・準備品・実施場所

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちの住む南伊豆の美しさ、その価値について気づき、その美しさを守るため、他に伝えるためには何ができるか考え、実践する。
学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 南伊豆の美しさと価値を知る。(体験、外部講師による講座、調べ学習) ● 調べたことをまとめ、プレゼン資料を作り、移動教室で南伊豆を訪れる桃井第三小学校(東京)の児童に伝える。 ● 南伊豆未来プロジェクトとして、南伊豆町のために自分たちができることを考え提案するための資料を作る。 ● 町の人たちに自分たちの提案を伝え改善点についてアドバイスをもらう。 ● 提案内容を改善し、ゴミ拾い、パンフレット作り、花を植えるなどの活動などを実践する。 ● ゴミ拾い活動で集めたシーグラスを使って卒業制作をする。 ● 森町立森小学校と実践を報告し合う。
準備品	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルカメラ ● コンピューター ● プリンター ● プロジェクター ● 取材カード ● 発表原稿用ワークシート ● 掲示用模造紙、画用紙 ● バインダー、筆記用具
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ● 教室 ● 学区域(弓ヶ浜海岸、逢ヶ浜海岸、石廊崎オーシャンパーク、石廊崎港) ● 町内施設(下賀茂熱帯植物園)

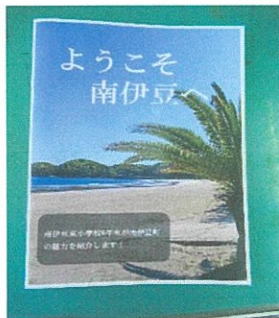
●学習の流れ

	場所	概要	活動記録	児童の反応
1 時 間	学校内	<ul style="list-style-type: none"> ● 南伊豆町の美しいところを思い浮かべる。 ● 学校のいいなと思うところをさがす。 ● テーマや学び方を考える。 	 <p>学校のきれいだと思うところを児童が写真に撮った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 南伊豆は、海が美しい町であることを再確認した。 ○ 海を実際に見に行ったり、ゴミ拾いをしたりしたいという思いをもった。
1 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 海でイルカを助けた外部講師の話聞いて、環境問題について考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ きれいに思っていた海にゴミがあり、それをイルカが食べていることに驚いた。
2 時 間	石廊崎港	<ul style="list-style-type: none"> ● クルージング体験をして、南伊豆の美しさを知る。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 海がエメラルドグリーンに見えることに感動していた。
1 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部講師により伊豆半島の成り立ち、伊豆の海が美しい理由を話してもらう。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 海がエメラルドグリーンに見えるわけ、伊豆半島について、更に深く学び、新しい発見に驚いていた。
2 時 間	石廊崎オーシャンパーク	<ul style="list-style-type: none"> ● ジオガイドに石廊崎の自然、歴史、建物などフィールドワークで学ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 南伊豆町には、海だけでなく植物や神社、灯台など、様々な魅力があることを知った。
2 時 間	弓ヶ浜海岸と歩道	<ul style="list-style-type: none"> ● 小中合同清掃活動を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境問題に気付き、自分たちで行動することの大切さを知り活動に意欲を持った。
1 0 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ● 南伊豆のよさを知らせるためのプレゼンテーション資料づくりをする 		<ul style="list-style-type: none"> ○ パワーポイントを使っての写真の選び方、効果的な文字の選び方などを知り、うまく伝えたいという思いを持った。

	場所	概要	活動記録	児童の反応
2 時 間	教室	移動教室で南伊豆町に来る杉並区立桃井第三小学校6年生とウェブ会議をする。		○南伊豆のよさを伝えることができたことオンラインを通じて友達になれたことを喜んだ。
1 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ●自分たちが南伊豆のためにできることやりたいこと考える。 ●町長さんに伝えるための資料作りをする。 		○一人一人がもう一度南伊豆町のためにどんなことができるか考えたが、自分が好きなことに偏る様子も見られた。
6 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ●学校の環境を美しくするために花壇に花を植える。 		○用務員さんのアドバイスを受け、自分たちで花を買いに行き、校門の花壇に花を植えることができ、満足そうな姿が見られた。
2 時 間	校庭	<ul style="list-style-type: none"> ●南伊豆町のために提案をしてきた方の話を聞く。 		○南伊豆のよさを伝えるために工夫し、仲間と関わりながら、あきらめないことの大切さを知った。
1 時 間	弓ヶ浜	<ul style="list-style-type: none"> ●資料作りのための調査をする。(どんなごみが落ちているのか調べる、自分たちの提案する施設を建てる場所を探す) 		○自分たちで計画した活動であったため、意欲的に取り組んだ。
7 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ●南伊豆未来プロジェクトの資料を作成する。 ●町の人に自分たちの提案を伝え、アドバイスをもらう 		○自分たちの実践を認められ、嬉しそうな姿が見られた。南伊豆のために自分たちにもできることがあるということを知った。
2 時 間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ●アドバイスをもとに実践を深める。 ●フラワーアレンジメント 		○花を飾る楽しさを知り、身の回りの人を喜ばせたいという意欲を持った。

	場所	概要	活動記録	児童の反応
2 時 間	逢ヶ浜	● 自分たちで計画を立てたゴミ拾い活動を行う。		○ ゴミ拾いに意欲的に取り組むとともに、シーグラス集の楽しさを知った。
3 時 間	教室	● 森小学校と実践を報告し合う準備をして、交流学習を行う。(準備2時間、交流1時間)		○ 他の学校の学び方やプレゼンテーションの仕方を見て、自分たちとの違いに気がついた。
7 時 間	教室	● 外部講師を招き、自分たちがゴミ拾い活動の中で集めたシーグラスで卒業制作を作る。		○ シーグラスを使ったの活動を楽しんだ。ゴミを拾う活動の他の価値に気づいていった。
4 時 間	教室	● 活動をまとめたパンフレットを作成し、お世話になった地域の方に渡す。		○ お礼の手紙を添え、パンフレットを届けることにした。感謝の気持ちと達成感をもつことができた。

●児童の作品



1年間の学習と南伊豆町のよさをまとめたパンフレット



子供たちが拾ってきたシーグラスを使った卒業制作

●先生の声

【実施にあたり工夫した点・苦労した点】

- 児童の気付きや思いを大切にしながら、学習を展開したいと考えた。どのように投げかけ、児童の思いを膨らめたらよいか単元構想を考えていくことが難しかった。
- 外部講師を多く招き、体験と人との関わり合いを通して、学んだり気づいたりすることができるようになっていた。
- 図工、国語、理科、社会などとの教科の関連を考え、学びが繋がるようにしていた。
- 他の学校や町長さんなど様々な人に伝える場を設けることで、意欲を高めていった。

【児童の反応】

- 地域について学び、考えていく中で、自分たちも自分たちの町のために何かできることに気が付いていった。進んでゴミ拾いなど行いたいという児童が増えた。また、様々な人々との関わりを楽しむことができた。

【教師の変化】

- 景観という視点から、様々な学びが広がるのが分かった。1年間を通す大単元を考えられたことは、大きな研修となった。地域の自然や建物、人々に常に目を向けて、学習材を探すようになり、地域のすばらしさを改めて知った。